

令和4年12月定例月議会一般質問一覧表

発言 順序	氏 名	質問 方式	件 名
個人 1	16番 毛受 明宏 議員	一括	1. 小浮市長約7年半の足跡とこれからの豊明市政の歩みについて
個人 2	6番 ごとう 学 議員	一問 一答	1. 農業用水路の適切な維持管理を 2. 電気料金高騰への対策は 3. 議員の口利き記録制度の基本的な考え方は
個人 3	19番 ふじえ真理子議員	一問 一答	1. 市民の政治参画を進めていくために ~子ども・若者の声が「届く」「生きる」豊明市政を~ 2. 育休時の保育園退園制度の廃止を 3. 武力攻撃があった時の豊明市の使命は
個人 4	3番 服部 龍一 議員	一括	1. 行政区と小学校区が異なる区の運営等について
個人 5	2番 いとうひろし議員	一括	1. 部活動の地域移行について（中学校の部活動と地域活動の取り組み） 2. 生活保護について
個人 6	20番 近藤 善人 議員	一問 一答	1. 保育環境の整備について
個人 7	18番 一色美智子 議員	一括	1. がん対策の推進について 2. 高齢者・障がい者の社会参加促進について
個人 8	9番 青木 亮 議員	一問 一答	1. コロナ「第8波」とインフル同時流行に備えた対応について
個人 9	1番 堀内 ちほ 議員	一括	1. 独り暮らしの高齢者の現状について 2. 高齢者の各種手続きについて
個人 10	8番 近藤ひろひで議員	一括	1. 送迎バス運行の安全確保について 2. ナッジ理論の活用について

個人 11	17 番 近藤 千鶴 議員	一括	1. 子育て支援策について
個人 12	14 番 近藤 郁子 議員	一問 一答	1. 重層的支援体制の整備に向けて
個人 13	11 番 清水 義昭 議員	一問 一答	1. 過去に行った個人質問の結果や進捗について 問う
個人 14	5 番 林ゆきひろ 議員	一問 一答	1. 「市民協働」を推進するために 2. 豊明市の特別支援教育 全ての子どもが安心して学べる場を目指して
個人 15	13 番 鵜飼 貞雄 議員	一括	1. 市内商工業の振興について 2. 歩行者や自転車の視線に立った環境づくりについて
個人 16	10 番 郷右近 修 議員	一問 一答	1. 市民の生活を支えるひまわりバスの充実を求めて 2. 感染症対策について
個人 17	12 番 宮本 英彦 議員	一括	1. 家庭系ごみ処理手数料の有料化について
個人 18	15 番 月岡 修一 議員	一括	1. 市民が進める外国人との交流について

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和4年11月11日
	/ 番 / 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和4年11月11日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 毛受明宏

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	小浮市長約7年半の足跡と
	これからの豊明市政の歩みについて
要 旨	<p>小浮市政が誕生し2期、約7年半が経過しようとしております。</p> <p>その間、各年において課題をもって事業に取り組んでこられたことと思っておりますし、2期目改選後、令和2年から現在に至っては、思いも寄らない新型コロナウイルス感染症の拡大に対して感染防止対策の舵取りにもご尽力されてきたことと敬意を表します。</p> <p>事業運営とは、市民のために種をまいて花を咲かせることが大切で、例えばしっかり花を咲かせた事業もあれば、さらに取り組みを深め継続し、また新たに着手しなければならないものまで様々な状態であるかと思われませんが、まずは今期も約半年を残すのみとなり、現状での小浮市政の足跡と、また更に歩み続けなければならない今後の計画や施策について小浮市長にご質問をいたします。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 11 日
	2 番 1 号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      ごとう 学

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	農業用水路の適切な維持管理を
発 言 事 項 (件名)	<p>豊明市は、市街地の北部から東・南部にかけて広大な田園地帯が広がり、農産物の供給のみならず、自然の豊かさ、生物の多様性、大気の浄化、夏の猛暑の緩和などに役立っています。</p> <p>しかしながら、この自然環境の維持には、収益性の高くない農業の地道な継続と農地の適切な管理が欠かせません。</p> <p>なかでも、水田の水管理に必要な農業用水路の維持管理は重要で、手を抜けば繁茂する雑草が病虫害の発生源となり、水路には土砂が堆積してしまいます。</p> <p>ところが、急なのり面の草刈りや深い水路の手作業による浚渫は、危険も伴う重労働で、高齢化が進んだ農業者には耐えられなくなってきています。</p> <p>聞くとところによれば、維持管理をやめてしまった集落や、草刈り作業の費用を水利組合で自ら負担し、委託に出しているところもあるそうです。</p> <p>これまでも、農業者の高齢化に対する施策をもとめてきましたが、事態がここまで進行していることに市としてどう対応していくか伺います。</p>
	1. 農業用水路の現状をどう捉えているか。
	2. 農業用水路の管理責任者は誰か。
	3. 農業農村多面的機能支払事業の対象を拡大してはどうか。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 11 日
	2 番 2 号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      ごとう 学

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	電気料金高騰への対策は
発言事項 (件名)	ウクライナ戦争や円安によるエネルギー価格の上昇で、電気料金が高騰しています。
	先の9月議会においては、当初予算に匹敵する光熱水費の補正予算が計上され、改めてその影響の大きさに驚かされました。
	こうした傾向は、OPEC（石油輸出国機構）の生産抑制と発展途上国でのエネルギー需要の増大による需給関係のひっ迫（＝エネルギーの高値安定）や、長期低迷からいつまでも抜け出せない日本経済の現状（＝円安）から、今後、長期にわたって継続するものと思われまます。
	電力料金の高騰は一過性のものではないとの認識をもち、対策を考える必要があるのではないのでしょうか。
	豊明市はこれまで、ソーラー発電に関し、補助制度による市民への奨励をはじめ、自らも小中学校の屋根貸しや若王子池、市庁舎、保健センターへのパネル設置など、創エネとCO2削減に積極的に取り組んできた先進地です。
	こうした実績を踏まえ、自ら消費する電力の高騰にどう取り組むか伺います。
	1. 電気料金の対前年負担増はどのくらいか。
	2. 今後の見通しをどのように考えているか。
	3. 電気料金高騰にどのような対策を考えているか。



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 11 日
	3 番 1 号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一般質問通告書

令和 4 年 11 月 11 日

豊明市議会議長様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	市民の政治参画を進めていくために ～子ども・若者の声が「届く」「生きる」豊明市政を～
要旨	<p>日本が抱える深刻な課題に、加速度的に進む少子高齢化、労働力人口の減少＝働く世代が高齢者世代を支える社会保障制度維持の厳しさが挙げられます。つまり生産年齢比率の高かった人口構造の時代の価値観に基づいた政策のままでは逆効果となり、様々な面での変革が余儀なくされています。</p> <p>これからの時代を担う子ども・若者の育成、彼らの活躍の場をつくるための環境づくりには、当事者(主権者)である若者自身の意見を取り入れた“まちづくり”が求められます。国では、こども基本法が成立(R5年4月施行)、地方公共団体にも新たな責務が課せられ、基本理念に則った対策が求められているところです。</p> <p>豊明で生きる子ども・若者たちの声が届く、その声が生きる市政を、また多様な市民の政治参画を進めていくために質問します。</p> <p>①選挙における市民の投票に関することについて</p> <p>(1)過去10年間の投票率の調査・分析はどのようにされているか。</p> <p>(2)何が課題であり、どのような対策に取り組んできているか。</p> <p>(3)選挙公報について    (4)期日前投票所について    (5)選挙啓発について</p> <p>②多様な子ども・若者の声を聴く(考えを把握する)ための取り組みの現状はどうか。</p>

③子ども・若者が主体的また継続的に市政運営に関われる手段の一つに、常設型の「子ども議会」or「若者議会」or「子どもサミット」等の仕組み(制度)づくりを提案します。先日視察した新城市「若者議会」の取り組みの評価を含め、市の考えを問う。

④公共施設再配置やまちづくり分野など今後、重要な事業においては子ども・若者の声を聴きながら進めていくべきと考えます。市の考えは。

⑤学校では、社会科授業で政治や選挙制度の仕組みを学習し、児童会や生徒会の選挙が実施されているが、現実の政治的題材を扱うことはこれまで避けられてきました。今後、子ども自身が自分の意思で様々な社会的活動への参画を希望した場合、学校側の対応はどのようになるか。

⑥私たち大人に対しても、より政治参画しやすい土壌と環境をつくっていくことが大切であると考えます。これまでの取り組み内容と、今後はどのように考えているか。



種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受 付	令和 4 年 11 月 11 日
	3 番 2 号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 11 日

豊明市議会議長様

豊明市議会議員    ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	育休時の保育園退園制度の廃止を
要 旨	<p>現在、第1子(3歳未満児)が保育園在園中で、母親が新たに第2子を出産すると、その翌々月に保育園を退園しなければならない制度になっています。時代の変化に対応しておらず、本市が本気で少子化対策に取り組んでいると胸を張れるのであれば、一刻も早く廃止(改善)すべき制度と考え、質問します。</p> <p>①本市が考える少子化対策のとらえ方と現状について</p> <p>②現在の育休退園制度により、実際に退園を余儀なくされた過去5年間の園児数とその推移はどうなっているか。</p> <p>③待機児童問題とともに、年齢に関わらず育休中の保育の継続を可能にする選択肢が必要です。共働き世帯の増加、晩婚化の増加、少子高齢化がますます進む中において時代遅れとなっている、今の育休時退園制度の廃止を求めます。市の見解は。</p>

種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受 付	令和 4 年 11 月 11 日
	3 番 3 号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 11 日

豊明市議会議長様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	武力攻撃があった時の豊明市の使命は
要 旨	<p>北朝鮮によるミサイル発射が頻発している。国外からの武力攻撃に際し、国民の安全を保つために必要な法整備等は国の責務です。実際の生活現場で、市民の命を守るのは市民に一番近い基礎自治体が重要な役割を担うこととなります。内閣官房「国民保護ポータルサイト」には、“弾道ミサイル落下時の行動について”の説明が出ています。平成19年に策定した豊明市国民保護計画、また豊明市国民保護協議会条例に基づいた協議会があります。私たち市民としてぜひ知っておきたい、また確認しておきたい事柄について質問します。</p> <p>①武力攻撃事態等において、本市の具体的な初動体制・措置は。</p> <p>②打ち込まれた場合の行動について、本市における避難施設(地下施設)の現状は。</p> <p>③武力攻撃があった時、市としての使命をどのように考えているか。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問	<input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和4年 11月 11日
	4番 / 号			9時 00分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式		<input type="checkbox"/> 一問一答方式	

## 一 般 質 問 通 告 書

令和4年 11月 11日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 服部龍一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	行政区と小学校区が異なる区の運営等について
要 旨	<p>現在本市における、各区の編成は、各町内が基本となっており、小学校区とは異なった編成となっている区が存在しています。</p> <p>小学校で行われる区の事業や、避難訓練を行う場合の避難場所が、同じ区の中でも異なる事となり、混乱を起こしている現状があります。</p> <p>そこで、以下の項目について、お伺いします。</p> <p>1. 現在27区の中で、複数の小学校区を有する区は、何区ありますか。</p> <p>2. 上記の区の中で、小学校の運営において支障はないですか。</p> <p>3. 災害時の避難所の運営において支障はないですか。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年    11 月    11 日
	5 番            / 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員    いとう ひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	部活動の地域移行について ----- (中学校の部活動と地域活動の取り組み)
要 旨	<p>教員の長時間勤務の主な要因の1つとなっている「部活動」については、令和2年9月に文部科学省により「令和5年度以降、休日部活動の段階的な地域移行」を進めていく方向性が示されました。</p> <p>教職員の「働き方改革プラン2020」において長時間勤務・多忙化解消に向けた取り組みの推進により、部活動指導に係る負担軽減を令和7年度末までに、休日の運動部活動から段階的に地域移行するよう提言しています。</p> <p>学校単位から地域単位の活動に変えていくことで、少子化の中でも子ども達がスポーツに継続して親しむことができる機会を確保することを目指します。</p> <p>行き過ぎた指導での体調不良や体罰のようなことが起きぬようにしなければなりません。そこで質問をいたします。</p>
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 部活動の地域移行についてのお考えと進め方は。</li> <li>2. 部活動の地域移行について議論や組織は準備しているのか。</li> <li>3. 生徒のケガや事故の対応や健康管理はどうするのか。</li> <li>4. 現在の部活動顧問や教員の反応と現状は。</li> <li>5. 部活動に係る費用やユニホーム・備品代はどうするのか。</li> <li>6. 地域との連携を行い、郷土愛を育む取り組みもできないか。</li> <li>7. 指導者はどの様に選出し、資格や検定はあるのか。</li> </ol>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4年 11月 11日
	5番     2号		9時00分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4年 11月 11日

豊明市議会議員 様

豊明市議会議員 いたうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	生活保護について
要 旨	<p>社会保障は、憲法 25 条の「健康で文化的な最低限度の生活」を国民の権利として保障し、国民の生存権、生活権を守る制度です。</p> <p>社会保障制度は、第1のセーフティーネットとして社会保険があり、第2のセーフティーネットとして生活困窮者自立支援制度があり、第3のセーフティーネットとして生活保護制度がありまして、貧困に陥らない仕組みと貧困から救済する仕組みを持っています。長引くコロナウイルス感染症の影響で収入が減少した方の生活支援として、生活福祉資金の特例貸付けも社会福祉協議会主体で実施されています。一時的な生活再建のための「緊急小口資金」生活立て直しのための「総合支援資金」があります。</p> <p>長引くコロナ禍に対応して何度も申請受付の締切りが延長され、柔軟な対応をされています。そこで、以下の質問をします。</p>
	① 保護率は、人口の何%か。また、過去5年の世帯数を教えてください。
	② どのような経緯で相談に来る人が多いのか教えてください。
	③ 生活保護の申請から給付を受ける日までの期間と手続き等について教えてください。
	④ 生活保護の条件と扶助内容を教えてください。
	⑤ ケースワーカーの役割を教えてください。また、何名いるのかお答えください。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 11 日
	6 番 / 号		9 時 29 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員    近藤 善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	保育環境の整備について
要旨	<p>「有給休暇が取りづらい」「長時間労働、仕事の持ち帰りが常態化している」など、ブラックな事情が横行していると言われてい</p> <p>る保育業界。平成 25 年の厚生労働省の資料によると、全国の保育士登録者数は約 119 万人です。しかし実際に仕事をしている保育士は、その半数にも満たない 43 万人程度であり、潜在保育士の数は 76 万人とも言われています。</p> <p>厚生労働省が行った調査によると、潜在保育士が復帰を希望しない理由として「賃金が希望とあわない」「休暇が少ない・休暇が取りにくい」ことが挙げられています。また保育所や認定こども園への就職者数は H28 年をピークに減少傾向にあり、慢性的な人手不足に陥っている現場も少なくありません。本市の現状と今後について質問します。</p>
	1. 保育士の勤務状況について。
	2. 豊明市の潜在保育士の数を把握していますか。
	3. 年 5 日の有給休暇取得が義務化されましたが本市の状況は。
	4. 行事の内容を見直す考えは。
	5. 保育園の ICT は進んでいますか。
	6. 保育士不足について。



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和4年11月11日
	7番 1号		9時 45分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和4年11月11日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	がん対策の推進について
要 旨	がんは1981年以降、日本人の死因のトップとなっております。生涯のうちがんになる確率は、男性の65%、女性の50.2%と約2人に1人で、また、3人に1人はがんで亡くなっています。そこで伺います。
1番	HPVワクチン、子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨再開について
	① 積極的勧奨が再開にあたり定期接種対象者およびキャッチアップ対象者への周知はいつ、どのように行いましたか？伺います。
	② 今年度直近までの接種率はどのようになっていますか？また、勧奨再開後の市民の反響はいかがですか？伺います。
2番	胃がん対策 ピロリ菌検査への補助について
3番	AYA世代のがん患者への支援について
	「在宅ターミナル事業」について



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和4年11月11日
	7番 2号		9時 45分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和4年11月11日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	高齢者・障がい者の社会参加促進について
要 旨	「誰一人取り残さない」豊明市、「誰もがいきいきとくらす福祉のまち」を目指し伺います。
1 番	学校における福祉教育の取り組みについて伺います。
2 番	高齢者の難聴の対応について
	① 本市の特定健診・はつらつ健診時において聴力検査が必要と考えますが、本市の見解を伺います。
	② 補聴器の必要性について、また、啓発についてのお考えを伺います。
	③ 高齢者の補聴器購入時の助成についてお考えを伺います。
3 番	障がい者日常生活用具の給付の見直し追加について
	① 本市の日常生活用具の給付はどのような事業か？伺います。
	② 日常生活用具の給付について利用者のニーズ調査を行い、対象用具を定期的に見直しをしているのか伺います。
	③ 暗所視支援眼鏡を日常生活用具の給付対象品目に追加できないか伺います。
4 番	障害者手帳について
	① 交付状況についてお聞かせください。
	② 障害者手帳の提示が求められる機会についてお伺いいたします。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 14 日
	8 番 / 号		9 時 45 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      青 木   亮

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	コロナ「第8波」とインフル同時流行に備えた対応について
要 旨	<p>3年ぶりに行動制限のない秋を迎え、各地で開かれるイベントも感染対策を施しながら例年通りの形で行われるようになり、本市におきましては、「豊明まつり」が新たに「カラット」で開催され、市内外から多くの人でにぎわいました。一方で、新型コロナウイルス感染者数が再び増加傾向となりつつある中、9月下旬に始まったオミクロン株対応のワクチン接種の予約が各地で低調であることから、コロナ「第8波」とインフルエンザの同時流行への懸念が強まっている。そこで、オミクロン株により急激に感染が拡大した夏の「第7波」を経て、新型コロナ「第8波」とインフル同時流行に備えた対応について伺います。</p> <p>(1) 新型コロナワクチンの接種状況について</p> <p>① 接種回数と年代別の接種率</p> <p>② オミクロン株「BA・1」と「BA・5」対応ワクチンの使用状況</p> <p>(2) インフルエンザワクチンの接種状況について</p> <p>(3) “フルロナ”への対応について</p> <p>(4) 児童生徒・教職員のコロナ感染状況について</p> <p>(5) 児童・生徒へのウイルス感染症対策について</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 14 日
	9 番 / 号		13 時 5 / 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 堀内 ちほ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	独り暮らしの高齢者の現状について
要 旨	<p>高齢化率は年々上がっている傾向です。</p> <p>過去、他の議員も「終活」について質問されていますが、</p> <p>「終活」も含め、独り暮らしの高齢者が、</p> <p>より安心して、これからも豊明市で暮らせるように、</p> <p>そして、安心して最期を迎えることが出来るように、</p> <p>質問をさせていただきます。</p>
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 独居の高齢者の現状について。</li> <li>2. 生活保護を受けている高齢者について。</li> <li>3. 低所得高齢者について。</li> <li>4. 独居の高齢者の最期について。</li> </ol>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 14 日
	9 番 2 号		13 時 51 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 堀内 ちほ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	高齢者の各種手続きについて
要 旨	<p>高齢夫婦のどちらかがお亡くなりになられた時、 悲しむ間もなく、各種手続きなど様々なことを 行わなければなりません。</p> <p>高齢のために運転免許証を返納される方も増えてきました。 その手続き等を簡略に出来ないか質問させていただきます。</p> <p>1. お亡くなりになられた後の各種手続きのサポート等について。 2. 運転免許証返納手続きを市役所で行うことについて。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問	<input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4年 11月 16日
	10番	1号		11時 17分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式		<input type="checkbox"/> 一問一答方式	

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4年 11月 16日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤ひろひで

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	送迎バス運行の安全確保について
要 旨	<p>本年、幼稚園の送迎バスで乗車園児の放置による死亡事故が発生してしまいました。過去にも痛ましい事例が複数あります。</p> <p>国では現在、厚生省と文科省において「こどものバス送迎・安全徹底プラン」の会議が行われていてガイドラインの検討がされています。そして、安全装置の装備と点呼等についての義務化が令和5年4月に施行される予定です。</p> <p>現在、幼児の送迎バスについてどのように把握していて、今後はどのように関わっていきますか。また、本市が運行している送迎車両についても質問します。</p>
	1. 保育園・幼稚園でのバス所有台数は。
	2. 運行形態や安全マニュアルについて把握していますか。
	3. 本市が所有して送迎等で運行している車両は何台ですか。
	4. その車両における現在の安全対策及び今後の対策は。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4年 11月 16日
	10番    2号		11時 17分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4年 11月 16日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤ひろひで

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	ナッジ理論の活用について
要 旨	<p>ナッジとは相手の選択の自由を残しつつ、より良い選択を気分よく選べるように促すことです。(少しだけあと押しをする)</p> <p>例えば、小便器に的になるようなシールを貼ったり、コンビニ等のレジ待ちに足跡マークを一定間隔で床に貼ったりしています。自転車の不法駐輪対策での実績例もあります。</p> <p>京都府庁舎では1階段ごとに【0.1kcal】の表示がされていて、府民の方々に階段の使用を促しています。</p> <p>本市でもナッジ理論を活用できることがあるのではと考えますがいかがでしょうか。ただし多大な費用をかけるのであれば無意味です。</p>
	1. 現在、ナッジの活用がされていることはありますか。
	2. ナッジの活用を今後検討されますか。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 7 年 11 月 16 日
	11 番      1 号		11 時 58 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 16 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      近藤 千鶴

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	子育て支援策について
要 旨	日本の持続可能性を保つため、今0～2歳児の支援策が手薄 となっております。
	長引くコロナ禍で政府の予想よりも7年前倒しで出生数が減り、婚姻の 組数も10万件単位で減っているという深刻な状況です。
	これからは、妊娠から出生、そして教育を経て社会に巣立つまでの一貫性 、持続性、恒久性、体系性が見えるようになる事が子どもを産み育てたい 人への予見可能性を与えると考えます。
	そこでお伺い致します。
	1、妊娠中の支援について。
	2、母子手帳の改訂について。
	3、産後支援策について。
	4、幼児期の相談体制について。
	5、未就園児の状況について。
	6、伴走型相談支援について。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 18 日
	12 番 1 号		10 時 04 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤郁子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	重層的支援体制の整備に向けて
要 旨	<p>社会福祉法の改正により重層的支援体制整備事業が創設されました。</p> <p>これは人々の生活そのものや生活を送る中で直面する困難・生きづらさの多様性・複雑性に対応するために創設されたものです。</p> <p>その生きづらさは個々で大きく異なり、どのような困難や生きづらさも支援の対象になりうるという前提で、昨年 4 月より実施されることになりました。コンセプトは市町村全体の支援機関・地域の関係者が断らず受け止め、つながり続ける支援体制を構築することで、属性問わない相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施することが必須となっています。</p> <p>以前より壁のない社会を目指す豊明市では、この新しい事業の整備をどのように考え、実施していく予定でしょうか。既に行われている事業も含め、今後の課題も伺います。</p>



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 18 日
	13 番      1 号		10 時 10 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和4年11月18日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清水 義昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	過去に行った個人質問の結果や進捗について問う
要 旨	<p>令和元年6月から令和4年9月までの定例月議会において、計17件の個人質問（一般質問）をいたしました。そのうち下記の件について振り返り、結果及び進捗についてお聞きします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公園等のトイレについて（令和元年6月）</li> <li>2. キャッシュレス決済について（令和元年6月）</li> <li>3. 積雪、凍結への対応について（令和元年9月）</li> <li>4. 保育園の送迎について（令和元年9月）</li> <li>5. 市道桜ヶ丘沓掛線について（令和元年12月）</li> <li>6. 感染症拡大によりICTへの考えに変化は（令和2年12月）</li> <li>7. 災害時避難場所について（令和3年3月）</li> <li>8. 自動車、二輪車、自転車の駐車場（駐輪場）について（令和3年9月）</li> <li>9. 高齢者が健康で生きがいを持ち続けるために（令和3年12月）</li> <li>10. 児童遊園地について（令和4年6月）</li> <li>11. 物価上昇について（令和4年6月）</li> <li>12. 桶狭間古戦場をはじめとする歴史資産のこれまでと今後（令和4年9月）</li> </ol>



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問	<input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4年 11 月 18 日
	14番	2号		10時 15分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式	

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 林 ゆきひろ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	豊明市の特別支援教育 全ての子どもが安心して学べる場を目指して
要 旨	全国では、特別支援教育を受ける子どもの数は、2021年度で約57万人と、10年間で約2倍増えています。
	政府も、切れ目のない支援体制構築に向けて、特別支援教育の充実とインクルーシブ教育の推進を掲げ、取り組んでいます。
	そこで、本市における現在の特別支援教育の状況を確認しながら、全ての子どもたちが安心して学べる場を目指して、以下の質問をします。
	1. 本市の特別支援教育における現状と課題について
	2. 学校卒業後の進路について
	3. インクルーシブ教育の推進について
	4. 教育と福祉の切れ目のない支援体制について
	5. 子どもたちの居場所支援について

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 18 日
	15 番      1 号		11 時 04 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	市内商工業の振興について
要 旨	<p>日本における中小企業数は、全企業のうち99.7%を占めると言われ、産業全体を支える重要な立場にあります。</p> <p>その中でも、特に小規模企業は、地域の多様な需要にきめ細かく対応し、地域の雇用を支える存在として重要な役割を果たしています。</p> <p>また、当市を牽引するような企業となる可能性も秘めており、今後も本市の経済成長を支えつつ、地域社会の担い手として発展していく必要があります。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●商工会との関係性・連携について</li> <li>●新型コロナウイルス等の影響について</li> <li>●事業承継・創業支援について</li> <li>●デジタル化への取り組みについて</li> </ul>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 18 日
	15 番      2 号		11 時 04 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	歩行者や自転車の視線に立った環境づくりについて
要 旨	<p>新型コロナウイルスによる、新しい生活様式の中で自転車の利便性が見直され、国も自転車通勤・通学の一層の推進を図ることとしています。</p> <p>以前に比べ自転車に乗る方が増えているようで、私も生活の一部に自転車を取り入れるように意識をし始めました。自転車で走っていると、通行し辛く危険と感じる箇所がいくつもあることに気付かされ、やはり歩行者や自転車は交通弱者であると再認識いたしました。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自転車駐輪場について</li> <li>●歩道などの補修・整備について</li> <li>●自転車に関する補助について</li> <li>●歩行者・自転車の安全確保に向けた取り組みについて</li> </ul>





種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 18 日
	17 番 / 号		11 時 28 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和4年11月18日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 宮本 英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	家庭系ごみ処理手数料の有料化について
要 旨	平成31年3月に発表された「豊明市家庭系ごみ減量化実施計画」は、今後5年間をかけて一人1日当りの家庭系ごみの量を20%削減し、20%が達成できなかった場合は、ごみ処理手数料の有料化を検討する方針が出されています。丁度今年度が最終年度であることから再度一般質問で取上げました。
	1. 家庭系ごみ処理を有料化する目的は何か。何故、家庭系ごみ処理手数料を徴収するのでしょうか。
	2. 愛知県内の自治体で家庭系ごみ処理手数料有料化の自治体はいくつあるのか、又、近隣市町及び東部知多衛生組合構成市町の実態について。
	3. 本市の処理しなければならないごみの市民一人1日当りの量と、その中で家庭系ごみの市民一人1日当たりの量について。
	4. 本市のごみの収集・運搬にかかる費用と東部知多衛生組合へ支払う費用の総額について。また、その内、家庭系ごみ処理にかかっている費用総額はいくらでしょうか。
	5. 家庭系ごみ処理手数料の有料化とは、具体的にどのような方法で有料化するのでしょうか。現在のごみ袋の価格に手数料を上乗せするという方法でしょうか。
	6. 家庭系ごみ処理有料化の方針は東部知多衛生組合から2市2町へ出された方針でしょうか。また、この方針はいつ出され、2市2町が同一歩調を取らなければならない方針でしょうか。また、産業系ごみ処理手数料の有料化はどのようになっているのでしょうか。
	7. 家庭系ごみを5年かけて20%削減し、削減できなかった場合は有料化するというプロセスは2市2町共通のプロセスでしょうか。



8. 家庭系ごみの20%削減が達成できなかった場合は有料化を検討する、との方針を市民にどのように周知されたのでしょうか。又、削減できなかった場合は有料化になることを市民は承知しているという理解で良いのでしょうか。
9. 市民一人一日当りの家庭系ごみ削減の基準値は平成29年度の503gとし、令和元年度は5%削減し479gとする目標に対し実績は490g。令和2年度は10%削減し456gとする目標に対し実績は480g。令和3年度は10%削減し433gとする目標ですが実績数値はいくらでしょうか。
10. 最終年度の令和4年度は20%削減し410gとする目標に対する達成見込み、及び達成できなかった場合予定通り有料化するのでしょうか。また、今後のスケジュールと市民への説明についてお伺いします。
11. 家庭系ごみ処理手数料が有料となった場合の対応について提案します。
- (1) 可燃ごみ袋は10ℓと20ℓを追加し4種類に。
  - (2) 生ごみの減量化に向け「電動式生ごみ処理機」購入の補助金新設を。
  - (3) 有料化を機会に「バイオマスプラスチック製」のごみ袋へ変更を。
  - (4) 子育て支援や高齢化への対応として、紙オムツは別袋とし有料化の対象外とする。
  - (5) ヒモで縛った庭木等の剪定枝は、有料化の対象外とする。
12. 不法投棄の対策について。

以上

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	令和 4 年 11 月 18 日
	18 番      1 号		11 時 45 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 18 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 月岡修一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	市民が進める外国人との交流について
要 旨	<p>市内に在住する3542人の外国人との交流が深まれば外国人にとっても豊明市に住んでいることに喜びが深まるのではないかと予てより考えていました。しかし言葉の問題があります。現在45ヶ国の外国人が住んでいまして、31種類の<sup>言語</sup>があると聞いています。交流の在り方も簡単にはいかないと承知はしていますが、豊明市内には高校生や大学生を含め外国語に<sup>長けた</sup>人がかなりお見えになるのではないかと推測を致しています。総力を挙げて市民が進める国際交流の在り方も検討してはいかがでしょうか。</p>

--